

2026年3月10日

各位

平和不動産株式会社

サステナブルファイナンスの推進 「サステナビリティ・リンク・ローン」の取り組み

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は、サステナビリティ経営の実践のためサステナブルファイナンスを推進しており、この度サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「SLL」）を新たに契約締結いたしました。

SLLは、借り手の経営戦略に基づいた野心的なサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPT」）を設定し、金利条件等をSPT達成状況に連動させることで、借り手に目標達成に向けた動機付けを促し、持続可能な事業活動および成長を推進するサステナブルファイナンスです。

SLLを実行し、サステナビリティ施策を推進することで、サステナビリティ経営の実践を一層充実させ、評価向上に向けた財務情報を含めた透明性のある開示に努めていくとともに、日本橋兜町・茅場町エリアの街づくりに資するため、取り組みを決定いたしました。

本件の概要

● SLL

実行時期	2026年3月
貸付人	株式会社三菱UFJ銀行
SPT	達成判定までの期間にわたりCDP（気候変動）スコアA-以上を維持

本件はサステナビリティ・リンク・ローン原則への適合等について株式会社日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

該当するSDGsの目標



サステナビリティ経営について

自然災害リスク対応の必要性、コーポレート・ガバナンスの進展、ESG・SDGs に対する意識の高まり等、当社グループを取り巻く経営環境が大きく変化している状況にあります。このような課題認識の中、これらの環境の変化に柔軟に対応しつつ、さらに企業価値を向上させていく必要があると認識しています。

今まで以上にサステナビリティ経営を推進することで、環境の変化に柔軟に対応しながら、ニューノーマルな社会のなかで事業機会を獲得していきたいと考えています。今後も企業活動を通じて社会課題の解決、SDGs への貢献に取り組んでまいります。

SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

当社は、“Bazukuri Company”としての活動により、環境・社会課題の解決に取り組み、各ステークホルダーとの双方向のコミュニケーションを通じて満足度を高めることで、サステナブルな社会の実現に貢献します。



平和不動産は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

日本橋兜町・茅場町街づくりビジョン 2040

NIHONBASHI KABUTOCHO & KAYABACHO VISION 2040

投資を、そして感性を一步先へ。
この街から、新しい風を。

浪沢栄一らがひらいた株式マーケットの街は、
日本経済の中心で歴史を紡いできた。
この街がまとう「コトはじめ」の文化を未来につないでいくために、
これからの日本橋兜町・茅場町は、投資と成長をライフスタイルに変えていく。
金融をアップデートし、国内随一のインベストメント・シティへ。
そして、さらにひろがりのある街へ。
もっと投資をカジュアルに、もっと街をカラフルに。
多彩な個性が行き交い、クリエイティビティが高まる。
化学反応が起こり、大小さまざまなイノベーションが生まれる。
ビジネスだって、遊びだって楽しめる場を、みんなで作ろう。
人々の感性を刺激する、世界のどこにもない場づくりを、この街から。



● 日本橋兜町・茅場町 情報発信サイト

Kontext: <https://kontext.jp/>

兜 LIVE!: <https://kabuto-live.com/>

FinGATE: <https://www.fingate.tokyo/>



会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡を始めとする証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会 社 名：平和不動産株式会社

設 立 日：1947年7月

代 表 者：代表執行役社長 土本 清幸

本社所在地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会 社 HP：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以 上